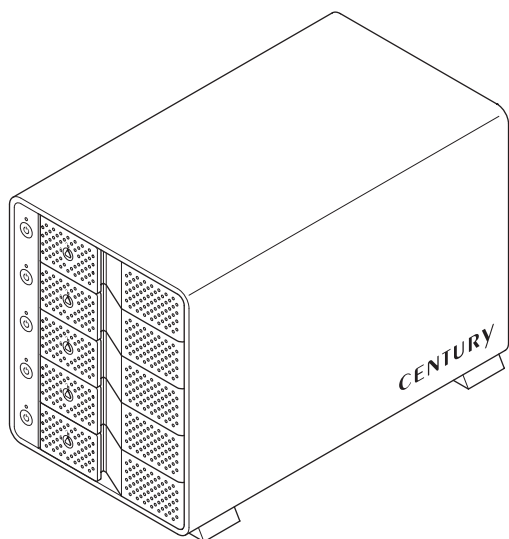


# 取扱説明書

裸族の **5 BAY**  
カプセルマンション

独立電源スイッチ・USBハブ機能搭載 USB3.1 Gen.2 3.5" SATA×5 HDDケース

CRCM535U31CIS



保証書付

<b>ごあいさつ</b>	<b>4</b>
<b>はじめに</b>	<b>5</b>
■安全上のご注意	5
■制限事項	10
■ご使用前に	11
<b>製品情報</b>	<b>12</b>
■製品仕様	12
■製品内容	13
<b>各部の名称</b>	<b>14</b>
■正面	14
■背面	15
<b>対応情報</b>	<b>16</b>
■対応HDD	16
■対応OS	17
■対応機種	18
<b>使用上のご注意</b>	<b>19</b>
<b>HDDの組み込み方法</b>	<b>20</b>
■HDD接続の前に	20
■HDDの取り付け方	22
■HDDの取り外し方	27

<b>PCとの接続方法</b>	<b>28</b>
■PCのUSB3.1ホストがタイプAコネクタの場合	28
■PCのUSB3.1ホストがタイプCコネクタの場合	29
<b>電源の投入方法</b>	<b>30</b>
<b>ステータスLEDについて</b>	<b>32</b>
<b>ハブポートについて</b>	<b>33</b>
<b>電源連動機能について</b>	<b>34</b>
<b>トラブルシューティング</b>	<b>36</b>
<b>FAQ(よくある質問とその回答)</b>	<b>40</b>
<b>巻末付録</b>	<b>巻末付録1</b>
●領域の確保とフォーマット	巻末付録2
●ハードウェアの取り外し手順	巻末付録10
●MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで)	巻末付録12
●MacOS 10.11以降でのフォーマット方法	巻末付録16
<b>サポートのご案内</b>	<b>巻末付録20</b>

# ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。



ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

# はじめに

## 安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

- ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

 <b>警告</b>	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
 <b>注意</b>	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

 注意指示事項	 禁止(禁止行為)
 分解禁止	 濡れた手での接触禁止
 水濡れ禁止	 電源プラグを抜く
 接触禁止	 ケガに注意

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

## 警告



### **煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない**

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



### **機器の分解、改造をしない**

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



### **機器の内部に異物や水を入れない**

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



### **不安定な場所に機器を置かない**

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



### **電源の指定許容範囲を超えて使わない**

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告****電源ケーブル、接続ケーブルに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけでなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

## ⚠ 注意



### 設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ



 **注意****長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。  
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

# はじめに

## 制限事項

- 本製品を使用することによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品は本書記載の環境にて動作検証を行っておりますが、製品リリース以降のOSのバージョンアップ等、様々な状況変化により動作に制限が出る可能性があります。動作環境を満たした環境であっても恒久的なサポートを保証するものではありません。
- 本製品は3.5インチSATA HDD専用です。パラレルATA(PATA)は使用できません。

## ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA HDDの取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

# 製品情報

## 製品仕様

※本製品にHDDは含まれておりません。

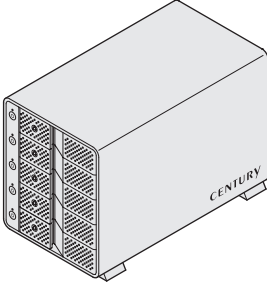
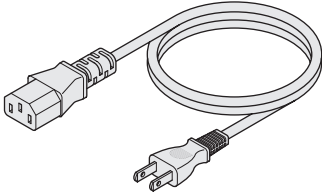
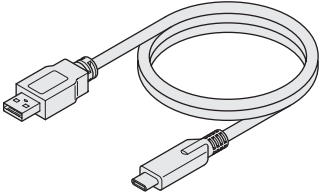
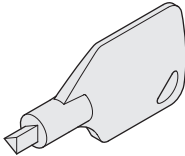
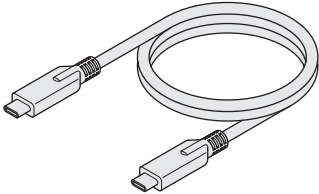

商品名	裸族のカプセルマンション5Bay	
型番	CRCM535U31CIS	
インターフェイス	デバイス側	SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)
	ホスト側	USB3.1 Gen.2
	ハブ部分	USB3.1 Gen.2 ※Alternate Modelには対応していません。
冷却ファン	サイズ	12cm角 1,000rpm ±10%
	ノイズレベル	22dB(冷却ファン単体での計測値)
本体寸法	幅150mm x 高さ185mm x 奥行267mm	
重量	約4,530g(HDD含まず)	
温度・湿度	温度5℃～35℃・湿度20%～80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)	
電源仕様	AC入力	100V～240V
	DC出力	150W



注意

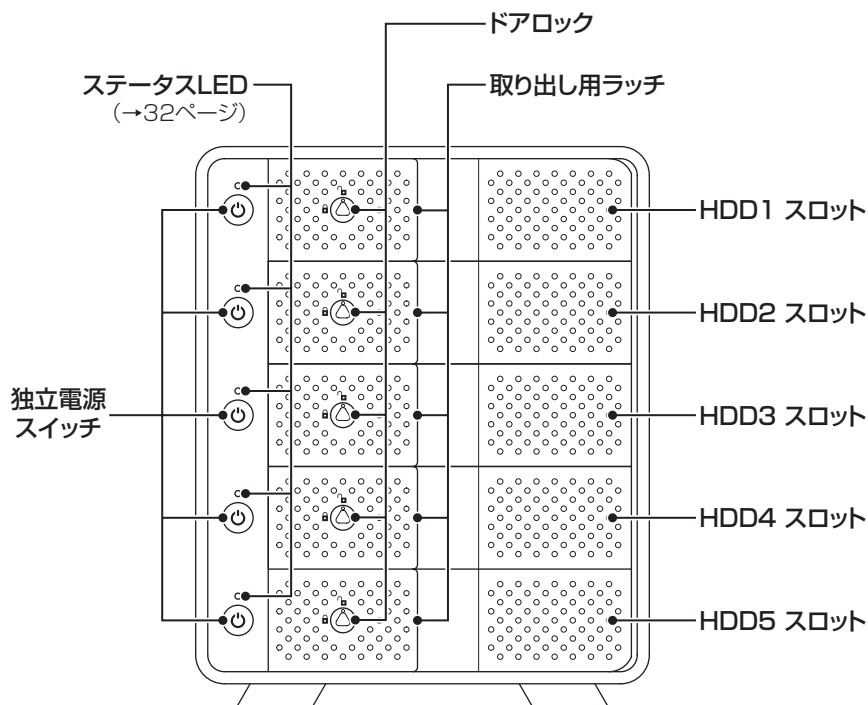
本製品は縦置き(パッケージ画像の向き)でご使用ください。  
横向きでの設置はできません。

## 製品内容

<p><input type="checkbox"/> CRCM535U31CIS 本体</p> 	<p><input type="checkbox"/> 専用ACケーブル</p>  <p>(ケーブル長：120cm)</p>
<p><input type="checkbox"/> 専用USB3.1 Type-A→Type-Cケーブル x1</p>  <p>(ケーブル長：100cm)</p>	<p><input type="checkbox"/> ロックキー x1</p> 
<p><input type="checkbox"/> 専用USB3.1 Type-C→Type-Cケーブル x1</p>  <p>(ケーブル長：100cm)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 取扱説明書/保証書(本書)</p> 

# 各部の名称

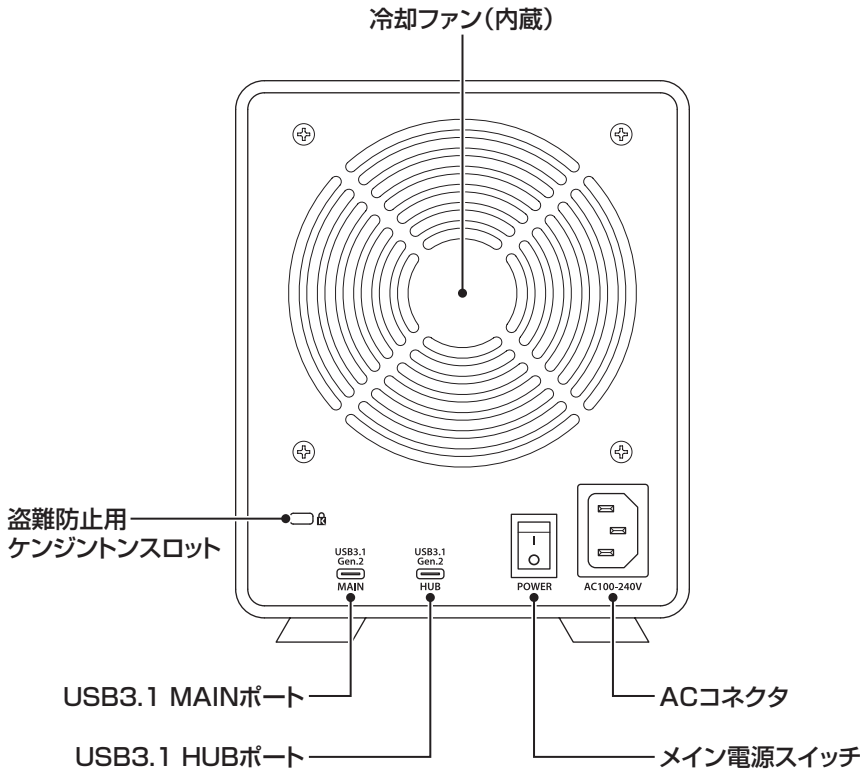
## 正面



注意

お取り扱いの際には、筐体や各部品のフチなどでケガをしないようにご注意ください。

背面



お取り扱いの際には、筐体や各 부품のフチなどでケガをしないようにご注意ください。

## 対応HDD

### 【HDD】

#### ■3.5インチSATA HDD

【SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)】

※12TBまでのHDDで動作確認を行っております。(2018年5月現在)

対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。

※出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。あらかじめご了承ください。

※HDDの形状によっては出し入れがしづらい場合があります。



## 対応OS

### 【Windows】

#### ■Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 7

- ※Windows RT、Starter Edition、Embedded、Enterprise、mobileは動作対象外となります。
- ※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。  
最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。
- ※UASPでの動作にはUASP対応のホストインターフェイスとWindows 8.1以降のOSが必要となります。

### 【Mac】

#### ■MacOS 10.13.4/10.12.6/10.11.6/10.10.5/10.9.5

# 対応情報

## 対応機種

### [Windows]

#### ■USB3.1/3.0/2.0インターフェイスポートを搭載したWindows PC

※intelチップセット搭載モデル推奨。

※ドライバは最新のものをご使用ください。

#### 動作確認済みUSB3.1ホストインターフェース

- Asmedia Asm 1142 USB3.1ホストコントローラ
- Intel DSL6540 USB3.1ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご用意ください。

#### 動作確認済みUSB3.0ホストインターフェース

- Intel Z170チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel H87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ
- Frescollogic FL1100 USB3.0ホストコントローラ
- Asmedia Asm 1042 USB3.0ホストコントローラ
- RENESAS(NEC)  $\mu$ PD720200/202 USB3.0ホストコントローラ
- VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご用意ください。

### [Mac]

#### ■USB3.1/3.0/2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※Power PC搭載のMacは動作保証外になります。

※USB3.1/3.0での動作は、USB3.1またはUSB3.0ホストインターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。

USB3.1/3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

# 使用上のご注意

**製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。**

## SATA HDDの取り扱いについて

- HDDの保護のために、未使用時は本製品からHDDを取り外して保管してください。
- SATA HDDの接続コネクタには、メーカーの推奨するHDDの着脱保証回数が設定されています。  
この回数を超えるとHDDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。

## 本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

### 裸族坊やセンちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDDをむき出し＝「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。内蔵用HDDは本来とてもデリケートな精密機器です。

特に静電気やホコリに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDDを取り扱うようお願いいたします。

また、HDDを保管するときは高温多湿、ホコリの多い場所を避け、静電気防止袋等をご使用のうえ、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな  
裸族を  
守るのう!



# HDDの組み込み方法

## HDD接続の前に



HDDを接続するまで、ACケーブルはコンセントから抜いておいてください。コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD接続の際には、静電気に十分注意してください。  
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。  
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



- フレームやHDDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。
- すでにデータの入っているHDDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。  
また、本製品はHDDのホットスワップには対応しておりませんので、電源を入れたままのHDDの抜き差しは行わないでください。
- HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに微細な傷がつく場合があります。  
HDDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。  
HDDの出し入れはゆっくりと静かにいき、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱ってください。

※本製品は3.5インチSATA HDD専用です。  
パラレルATA(PATA)は使用できません。



注意



SATAコネクタ



PATAコネクタ

### 接続および電源投入の順序にご注意ください!!



警告

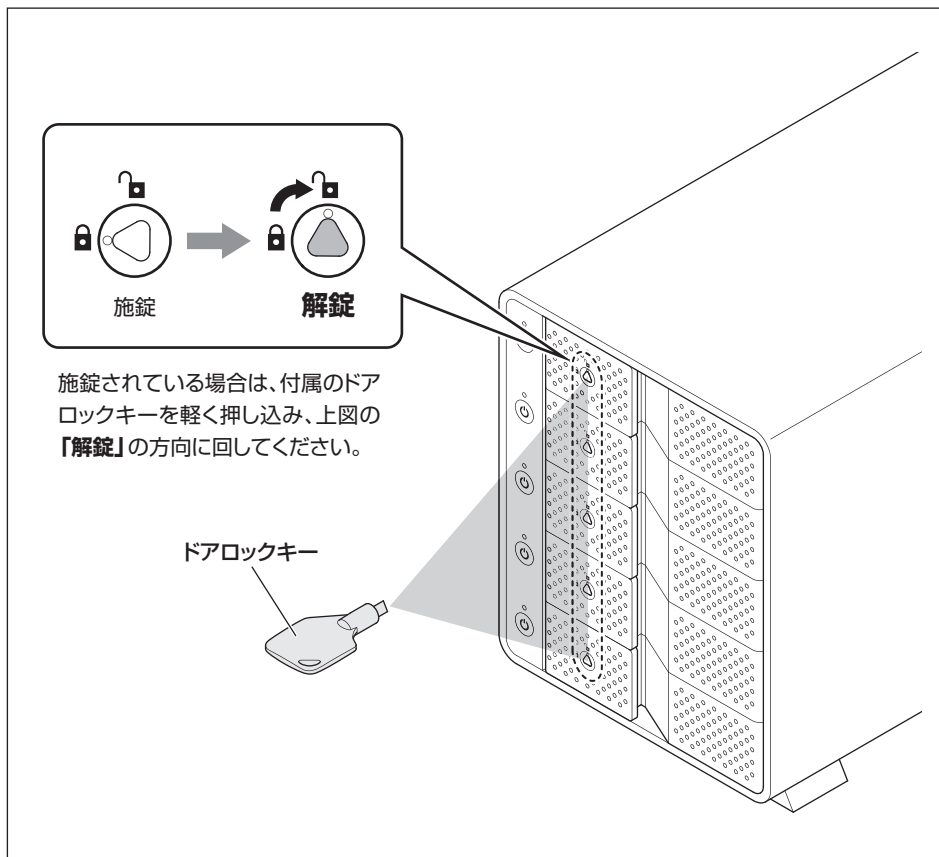
- 本製品はまずHDDを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のみ接続、または電源投入後の抜き差し(ホットスワップ)には対応しておりません。

※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したHDDの故障をまねく可能性がございます。

# HDDの組み込み方法

## HDDの取り付け方

- 1 フロントドアのロックを解除する  
ドアロックが解錠状態(🔓マーク)にあることを確認します。

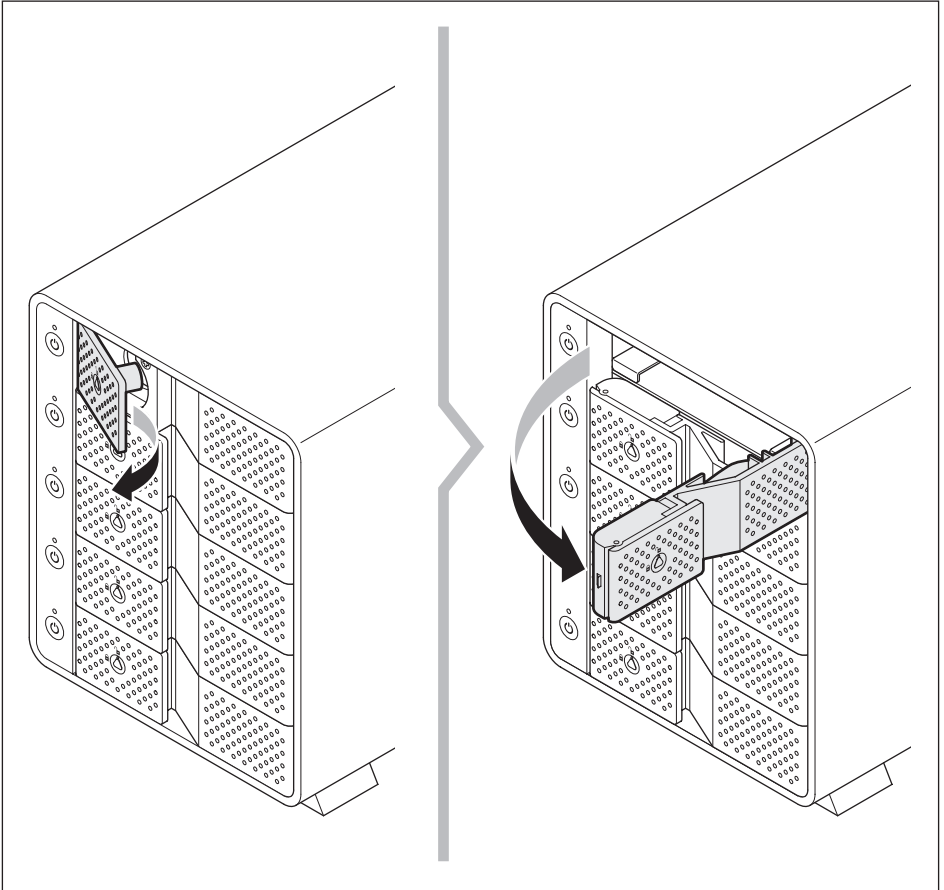


必要以上に力をかけすぎると、故障や破損の原因となりますのでご注意ください。

## 2

## フロントドアを開ける

取出し用ラッチを手前に引いて、90度にかきます。



注意

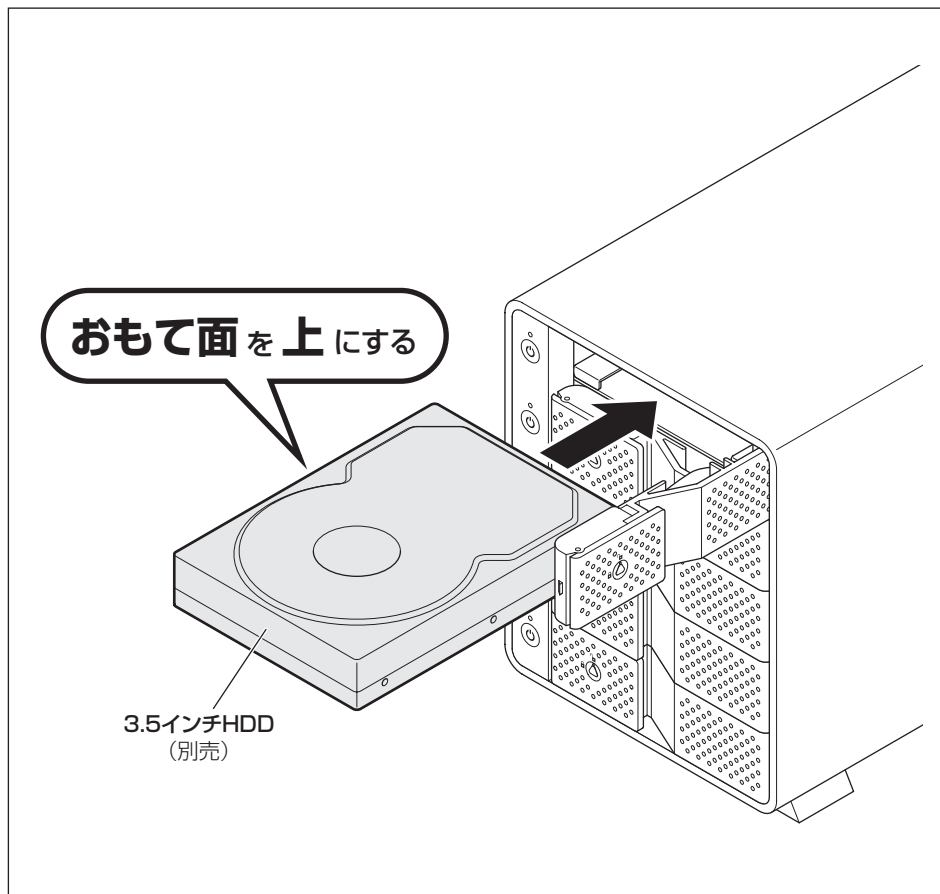
必要以上に力をかけすぎると、故障や破損の原因となりますのでご注意ください。

# HDDの組み込み方法

## HDDの取り付け方

### 3 HDDを取り付ける

HDDの表面を上にして筐体にゆっくりと入れ、軽く当たったところで止めます。





## 4 フロントドアを閉める

- ①HDDがフロントドア内側の金属バネより奥に差し込まれていることを確認します。
- ②HDDを押し込むようにして、フロントドアで最後まで閉めます。

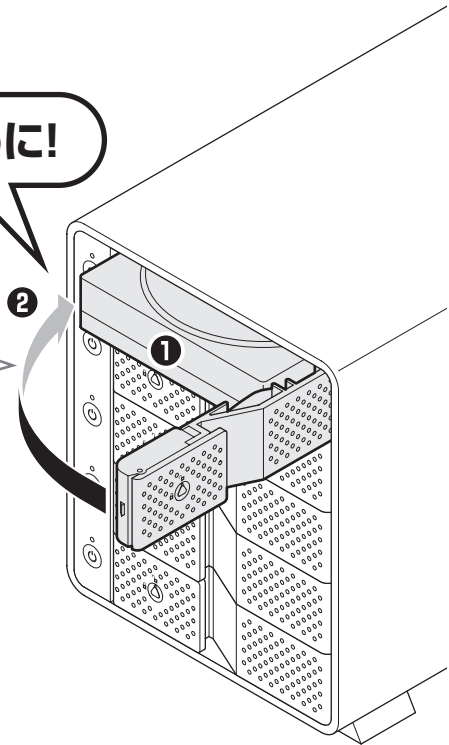
手をはさまないように!

### 取り付けのコツ

HDD 金属バネ

あらかじめこの位置まで  
HDDを挿入しておかないと、  
フロントドアが閉まりません。  
ご注意ください。

※無理にドアを閉めないでください。  
故障や破損の原因となります。



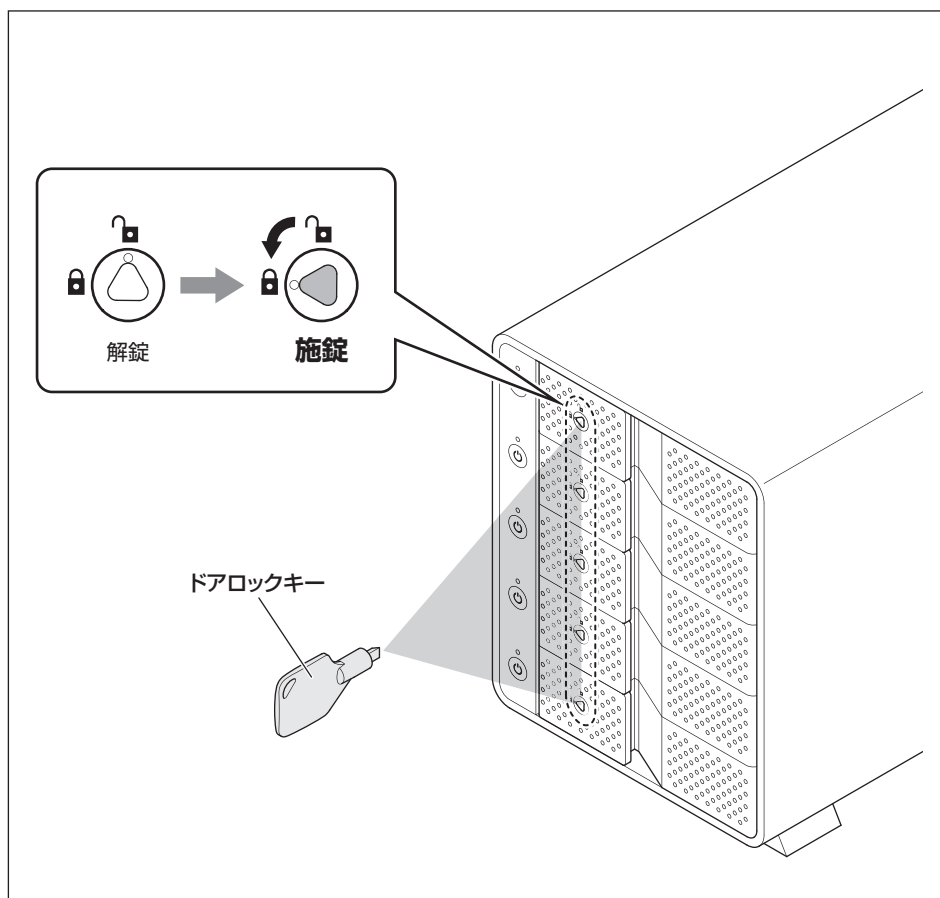
# HDDの組み込み方法

## HDDの取り付け方

### 5 フロントドアをロックする

下段もそれぞれ同じようにセットして完成です。

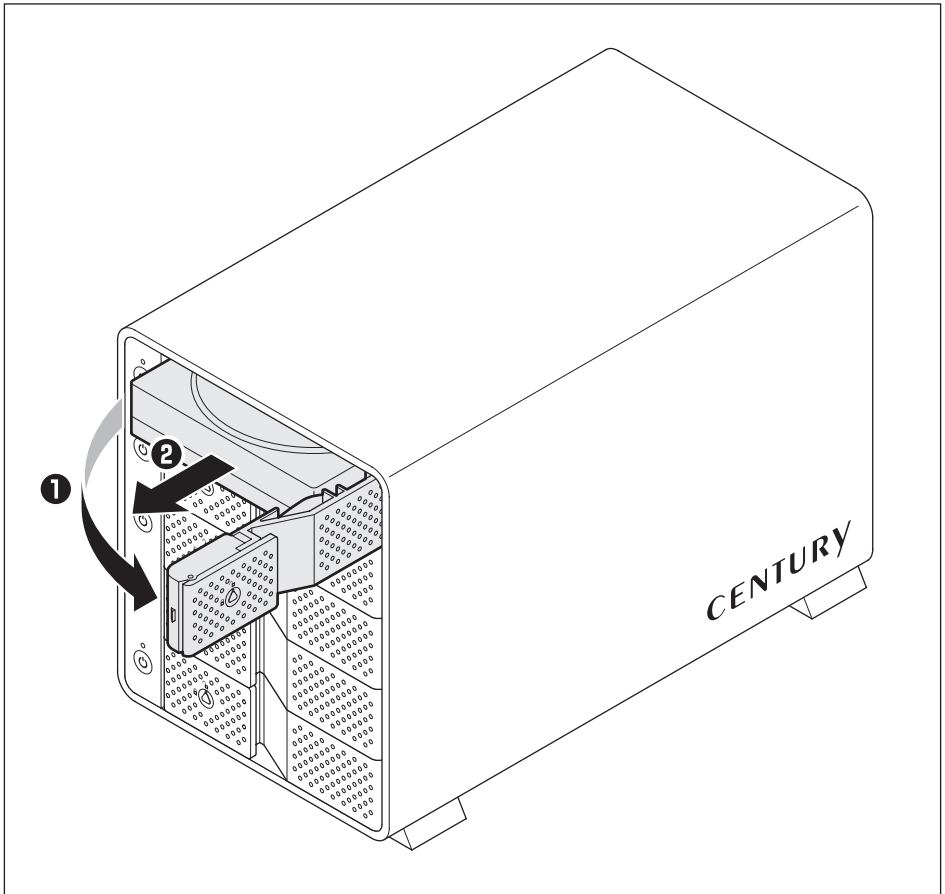
安全のため、長時間ご使用になる場合にはドアロックを施錠してご使用ください。



## HDDの取り外し方

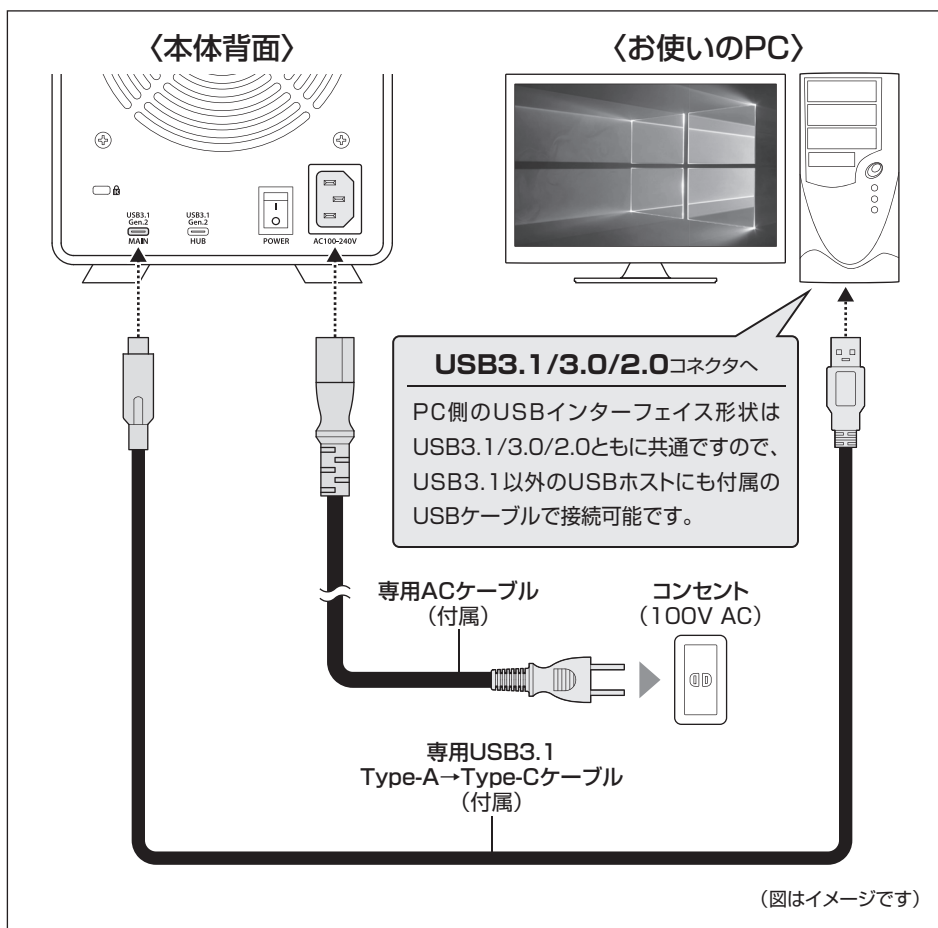
### 取り出す場合は？

- ① フロントドアを開けると、HDDが内部コネクタから外れて自動的に前へ押し出されます。
- ② HDDを手前に引いて取り出してください。



# PCとの接続方法

## PCのUSB3.1ホストがタイプAコネクタの場合



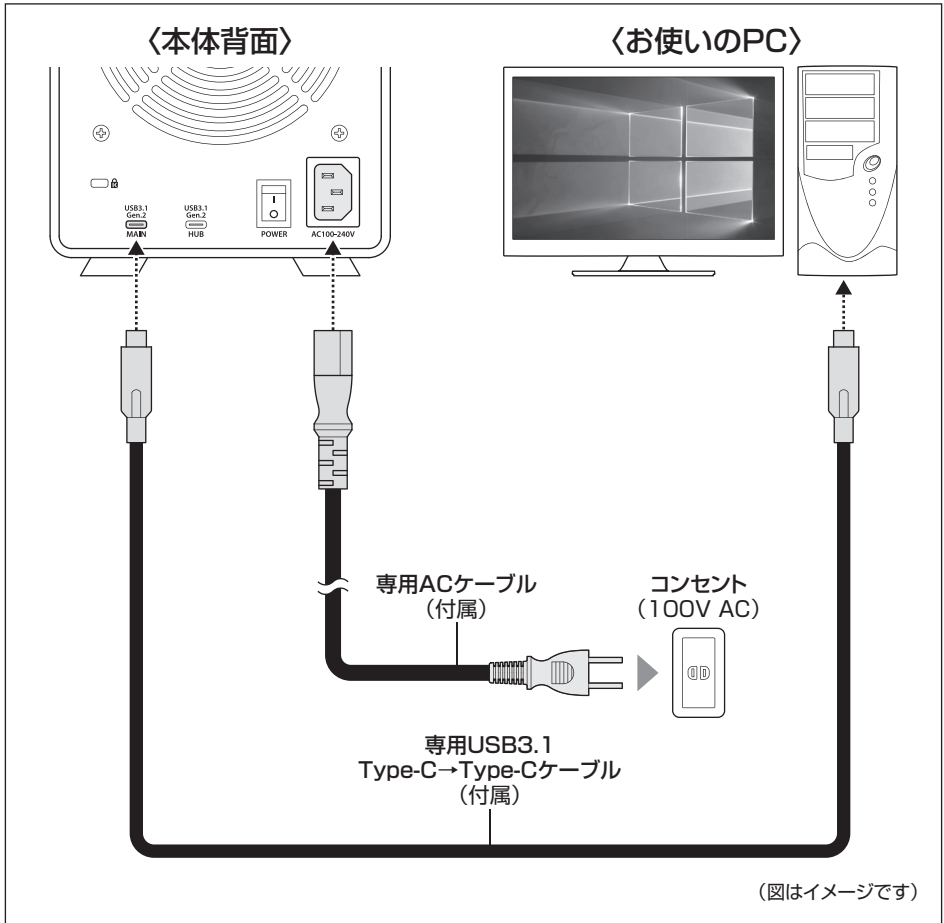
※PCと接続後、P.30「電源の投入方法」をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。



注意

- ケーブル接続後は、コネクタ部に負担をかけたり、きつく曲げないようにしてください。
- 接続は必ず本体の電源が「オフ」の状態で行ってください。  
電源がオンの状態で接続を行うと、HDDが破損するおそれがあります。

PCのUSB3.1ホストがタイプCコネクタの場合



※PCと接続後、P.30「電源の投入方法」をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。



- ケーブル接続後は、コネクタ部に負担をかけたり、きつく曲げないようにしてください。
- 接続は必ず本体の電源が「オフ」の状態で行ってください。  
電源がオンの状態で接続を行うと、HDDが破損するおそれがあります。

# 電源の投入方法

本製品は、組み込んだHDDの電源を個別にオン/オフできる「独立電源スイッチ」を搭載しています。

次の操作方法をお読みいただき、正しい手順で操作を行ってください。



- 電源の操作を行う場合は、必ず各ケーブルや接続機器に異常がないかどうかを確認してから作業を行ってください。
- HDDアクセス中のメイン電源スイッチのオン/オフ操作および独立電源スイッチのオン/オフ操作は絶対におやめください。  
データの破損のみならず、HDDそのものが破損するおそれがあります。
- 他のスロットに挿入したHDDのアクセス中に電源をオン/オフすることはお控えください。  
転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。
- 本製品はホットスワップには対応していませんので、独立電源スイッチがオンの状態でのHDD抜き差しは行わないでください。
- PC認識後にHDDの入れ替えをする場合は、必ずハードウェアの取り外し処理を行い、独立電源スイッチをオフにしてから行ってください。  
→巻末付録10【ハードウェアの取り外し手順】

## 1

### 背面にあるメイン電源スイッチをオンにする

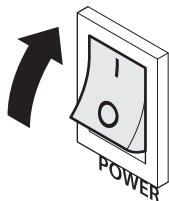
メイン電源スイッチはシーソー式で、【|】側に倒すと電源オン、【○】側に倒すと電源オフになります。

※この段階ではHDDや冷却ファンの回転は始まりません。

※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

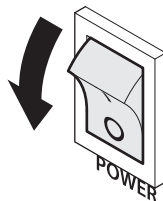
#### 電源 オン

【|】側(上側)に倒す



#### 電源 オフ

【○】側(下側)に倒す



## 2

### 正面左側にある独立電源スイッチをオンにする

独立電源スイッチはボタン式で、一度押すと電源オン、約3秒長押しすると電源オフになります。

※HDDを挿入したスロットの独立電源スイッチをオンにすると、ステータスLEDが青色点灯します。

※1台目のHDDの電源をオンにしたタイミングで背面の冷却ファンが回転を開始します。

#### 電源 オン

1回押す



#### 電源 オフ

約3秒長押し

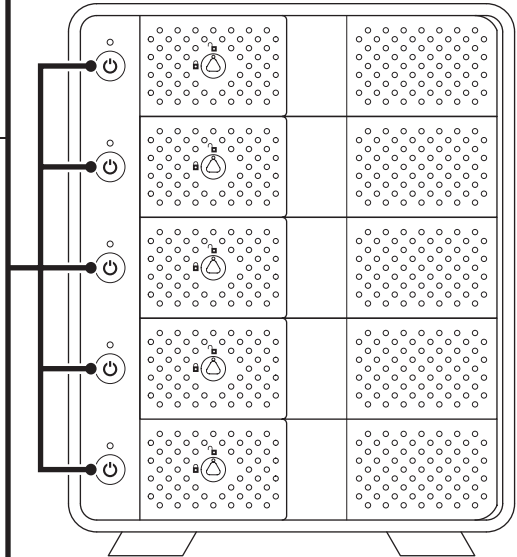


※本製品の電源をオフにする際は、下記(1)または(2)を確認してから行ってください。

(1)パソコンの電源がオフになっているか。

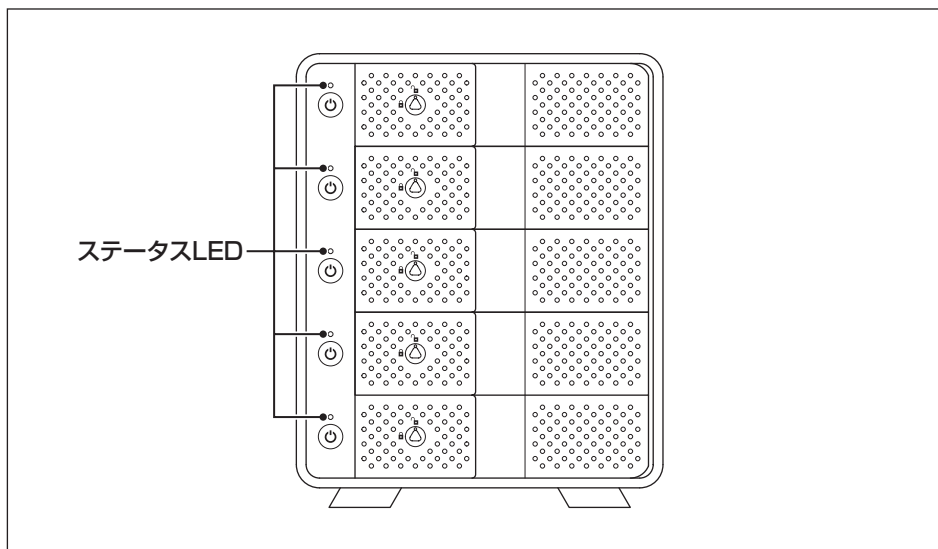
(2)巻末付録10「ハードウェアの取り外し手順」の処理を行ったか。

〈本体正面〉



# ステータスLEDについて

本製品のステータスLEDは次のような動作を示します。



本体の動作	ステータスLEDの状態
HDDを挿入した状態で独立電源オン(PC接続中)	青点灯
HDDを挿入しないで状態で独立電源オン	消灯
HDDアクセス時	ピンク点滅
HDDエラー時	消灯 ※HDDのエラー状況により挙動が異なる場合があります。
HDD/ハードウェアの取り外し処理時	赤点灯
PC電源連動時(PCオフ時)	赤点灯
独立電源オフ	消灯
メイン電源スイッチオフ	消灯



# ハブポートについて

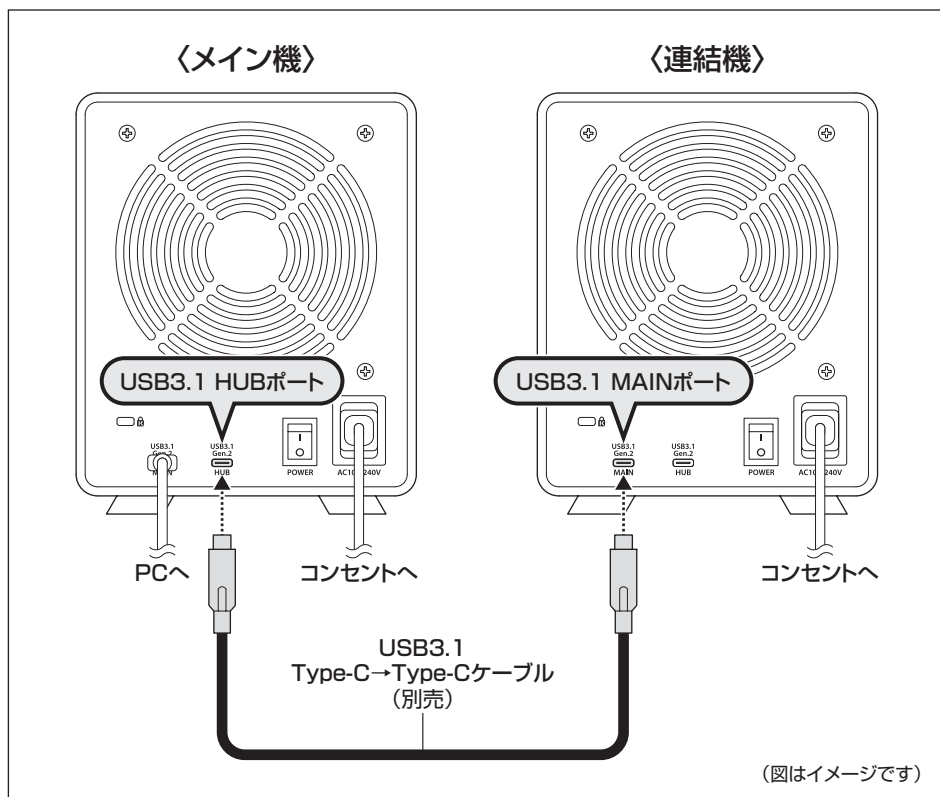
USB3.1 HUBポートには、USB3.1/3.0/2.0/1.1のUSBデバイスを接続可能です。

※すべての機器での正常動作をサポートしているわけではありません

※USB3.1やUSB3.0のデバイスの場合、機器やケーブル、コネクタの形状変換アダプタ等によっては認識が途切れたり、データの転送エラーが発生する可能性がありますのでご注意ください。

※USBデバイスをハブポートに接続する際のケーブル、変換ケーブルや変換コネクタ等は別途ご用意ください。

## ハブポートの使用例 ～本製品をもう1台連結する場合～



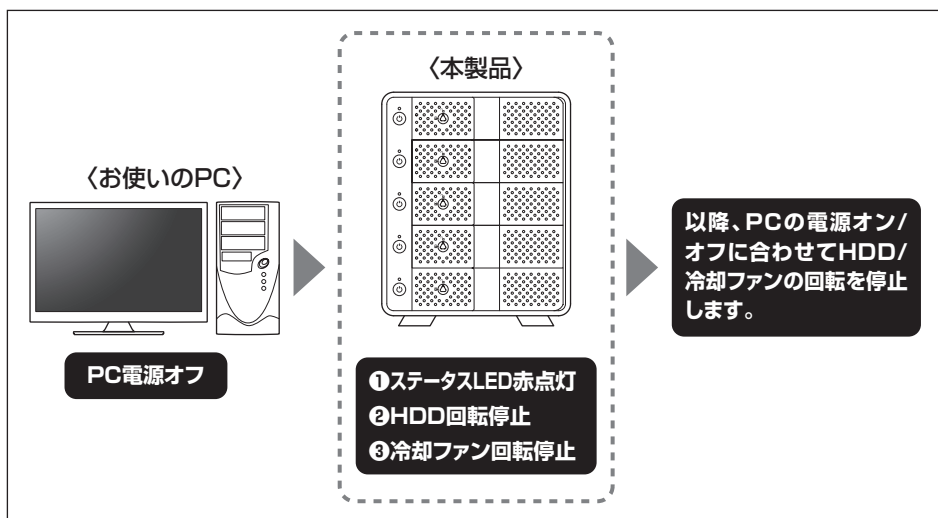
# 電源連動機能について

本製品は、PCの電源オフに連動してHDDと冷却ファンの回転が停止する「電源連動機能」を搭載しています。

電源連動機能は次の通りです。

- ①ステータスLED赤点灯
- ②HDD回転停止
- ③冷却ファン回転停止

以降、PCの電源オン/オフに合わせてHDDの回転を停止します。



注意

本機能はPCからの信号を感知してHDD/冷却ファンの回転を制御するため、常時3W程度の電力を消費します。

長時間ご使用されない場合は、本製品の電源をオフにしてください。

また、本製品の電源連動機能はお使いのPCによってはご使用できない場合がございます。

その際は電源連動機能を使用せず、手動で電源オン/オフを行ってください。



# トラブルシューティング

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われる場合は、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試してください。

症状	処置
認識されない	以下をお試ください。 <ul style="list-style-type: none"><li>• HDDが正常に差し込まれているか確認する。</li><li>• 接続ケーブル、ACケーブルを確認する。</li><li>• HDDを入れているスロットのステータスLEDが点灯しているか確認する。</li><li>• USB3.1ホストが正常に動作しているか確認する。</li><li>• USB3.1ホストのドライバが最新か確認する。</li></ul>
ステータスLEDが点灯しても、HDDが回転している音がしない	HDDを挿入したスロットの独立電源スイッチがオンになっているか、配線が正しく接続されているかご確認ください。 また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。
スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない	本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。 スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。
新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内 (Windows)、デスクトップ (Mac) にHDDのアイコンが表示されない	新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。 【領域の確保とフォーマット】または【Macでの使用方法】【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照のうえ、初期化の作業を行ってください。 ■Windowsでお使いの場合 →巻末付録2【領域の確保とフォーマット】 をご確認ください。 ■Macでお使いの場合 →巻末付録12【Mac OSでの使用方法 (Mac OS 10.6～10.10まで)】  または、 巻末付録16【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】 をご確認ください。
本製品からOSが起動しない	OS起動はサポートしておりません。

症 状	処 置
<p>USB3.1接続時にUSB2.0として認識してしまう</p>	<p>本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB2.0機器として認識してしまう場合があります。</p> <p>PCの電源をオフにした状態で本製品を接続し、動作をご確認ください。</p>
<p>USB接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう</p>	<p>ご使用のUSBインターフェイス側のドライバによる不具合の可能性があります。</p> <p>ご使用のUSBインターフェイスのドライバのアップデート状況をご確認ください。</p>
<p>2TBのHDDを接続したのに、認識される容量が1.8TB程度になってしまう</p>	<p>計算方法に違いはないか、ご確認ください。</p> <p>ほとんどすべてのHDDドライブメーカーは、公称容量を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1MB = 1,000,000 バイト</li> </ul> <p>で計算した値で示しています。それに対し、一般的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1KB = 1024 バイト</li> <li>• 1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト</li> <li>• 1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト</li> <li>• 1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト</li> </ul> <p>です。</p> <p>たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみると、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約 1.8TB</li> </ul> <p>となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。</p> <p>このような計算方法が(HDDドライブメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>2TBを超えるHDDを初期化しようとするパーティションが2TBで分割されてしまう</p>	<p>MBR形式の場合、使用できるパーティションの最大容量が2TBとなります。</p> <p>GPT形式にて初期化することで、2TB以上の容量が使用可能となります。</p>

# トラブルシューティング

症状	処置
HDDの回転音が安定せず、認識しない	HDDの台数に比例して消費電力も大きくなりますので、HDDの台数を減らして症状が変わるかご確認ください。 また、コンセントがタコ足配線になっていると、電圧が低下してHDDの動作に支障が出る場合があります。 コンセント周りの配線をご確認ください。
複数台のHDDをオンにして起動した際、本体に認識される順番がHDDによって異なる	本製品の場合、HDDが始動した順に認識されます。 そのため、初期動作に時間がかかるHDDがあった場合、順番が入り替わることがあります。 HDDに割り振られるドライブ文字が異なる場合、ディスクの管理にて、HDDに個別のドライブ文字を手動で割り当てることでドライブ文字を固定することができます (Windows)。 ただし、ドライブ文字の重複にはご注意ください。
ハードウェアの取り外し手順 (巻末付録 10) を行っても HDDの回転が停止しない	ご使用の環境によってはHDDの回転が停止しないことがあります が、取り外し完了のメッセージが表示されていれば取り外すことができます。 取り外しの際は、必ず本製品のメイン電源スイッチをオフにしてから行ってください。
S.M.A.R.T情報が表示されない	S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。 弊社では表示に対応しているツールの提供はございません。
USB3.1 HUBポートに接続した機器にアクセスするとエラーが出たり、異常に速度が遅くなる	ご使用の機器やケーブル等がノイズの影響を受けるとエラーとなる場合があります。 USBケーブルを短いものに変えたり、変換アダプタの使用をやめることで改善する可能性があります。



# FAQ(よくある質問とその回答)

質問	回答
使用できるHDDの最大容量は？	本製品をPCに接続して使用する場合、最大で12TB(テラバイト)までとなります。 最新の対応状況に関しては弊社WEBサイトをご参照ください。
HDDは1台のみでも使用可能ですか？	可能です。
どんな形式のHDDが接続可能ですか？	3.5インチサイズのシリアルATA(SATA)HDDが接続可能です。 また、別売品「裸族のインナー」(型番:CRIN2535)を使用した場合、2.5インチHDD/SSDもご使用いただけます。 パラレルATA(IDE)やSAS、SCSI HDDは接続できません。
本製品の電源を入れたまま、HDDを抜き差しして使うことは可能ですか？	残念ながらできません。電源を切ったうえで抜き差しをする必要があります。 電源を入れた状態でHDDを抜き差しすると、正常に認識しないばかりか、本製品並びにHDDを故障させる可能性があります。 必ず取り外しの処理を行ってから本製品の電源を切り、HDDの抜き差しをしてください。
他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？	基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。
着脱可能回数は何回ですか？	本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。 HDD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、くわしい着脱可能回数はHDDの製造メーカーにお問い合わせください。
横置きでの使用は可能ですか？	本製品は『縦置き専用』です。 横置きや上下逆向きの設置、使用はできません。
電源連動機能を無効にすることはできますか？	本製品の電源連動機能を無効にすることはできません。 あらかじめご了承ください。



質 問	回 答
<p>HDDにアクセスしていないのに、ステータスLEDが点滅します。 故障ですか？</p>	<p>ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック・インデックス作成等、明示的にアクセスを行っているアプリケーションがなくても、バックグラウンドで動作しているアプリケーションやサービスが本製品のHDDにアクセスする場合があります、その結果ステータスLEDが点滅することがあります。 この場合は故障ではありません。</p>
<p>30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません (Windows)</p>	<p>HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。 フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。 詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。</p>
<p>Windows ServerやLinuxで動作しますか？</p>	<p>サポート対象外となります。 サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。 ドライバの提供や操作方法等はご案内できかねます。</p>
<p>本製品のUSB3.1 HUBポートに、さらにUSBハブを接続することができますか？</p>	<p>USBの規格上では、本製品を含み4段までは接続を行うことが可能です。(本製品の内部で1段ハブを接続しているため。) お使いのPCや接続するUSBデバイスによっては、内部でUSBハブを含んでいる場合がありますので、認識しない場合は接続する段数を減らして接続を行ってください。</p>
<p>「USB コントローラ・リソースが足りません」とエラーが出てしまう</p>	<p>USB機器はシステム内部で専用のリソースを占有、使用して動作しておりますが、接続機器がこのリソースの上限を超えてしまいますと使用できなくなってしまいます。 この場合は、接続するUSB機器を減らしてご使用ください。</p>



## 新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください。

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
- ハードウェアの取り外し手順 …………… 巻末付録10
- MacOSでの使用方法(MacOS 10.6～10.10まで) …… 巻末付録12
- MacOS 10.11以降でのフォーマット方法 …………… 巻末付録16

### **!ご注意ください!**

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等でご使用になっていたHDDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

## 領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。






注意

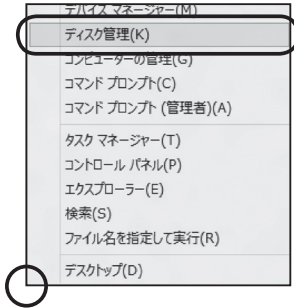
この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。

消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

	<b>Windows 10でのフォーマット方法</b>
	<a href="http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html">http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html</a>
	<b>Windows 8.1でのフォーマット方法</b>
	<a href="http://www.century.co.jp/support/faq/windows-8-format.html">http://www.century.co.jp/support/faq/windows-8-format.html</a>
	<b>Windows 7でのフォーマット方法</b>
	<a href="http://www.century.co.jp/support/faq/windows-7-format.html">http://www.century.co.jp/support/faq/windows-7-format.html</a>

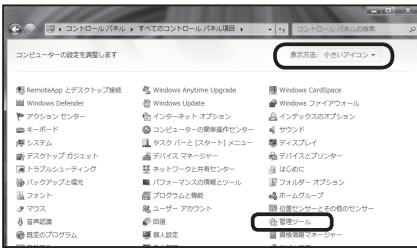
1.



■Windows 10 / Windows 8.1

画面左下を**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。

その後は手順.3にお進みください。



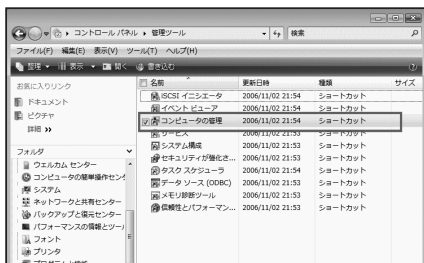
■Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン\*】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

## 領域の確保とフォーマット

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

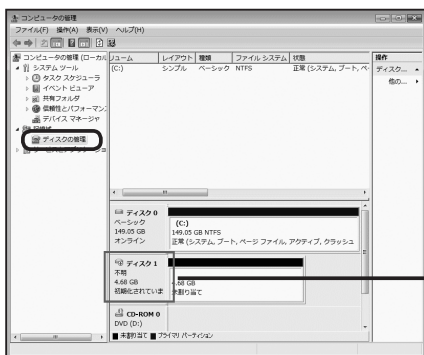
※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

システムの管理者にご相談ください。

3.

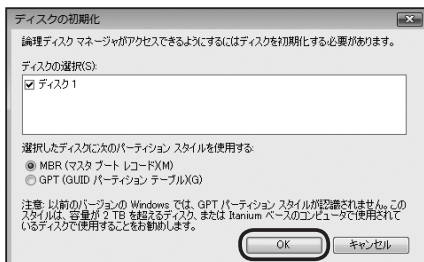


【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

ディスクの初期化(I)  
プロパティ(P)  
ヘルプ(H)

4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いがないかを確認して【OK】をクリックします。

5.

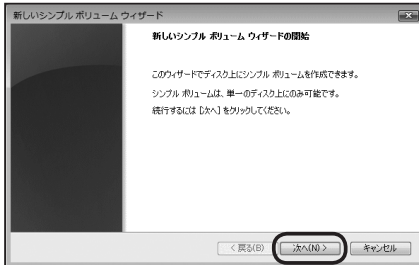


【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

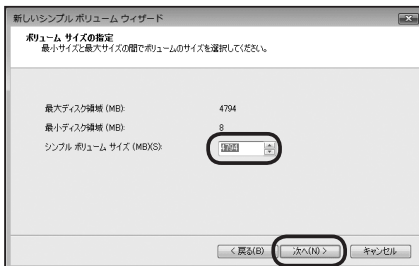
6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されます。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

## 領域の確保とフォーマット

8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウィンドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。

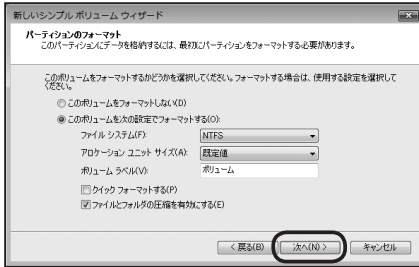
特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。



## 9.



【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

- ファイルシステム

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

- アロケーションユニットサイズ

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。

特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、既定値を選択します。

- ボリュームラベル

マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。

- クイックフォーマットする

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからないかわりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

- ファイルとフォルダの圧縮を有効にする

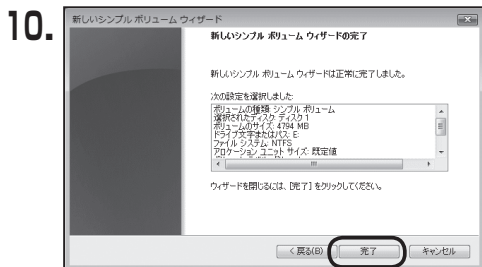
このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。

通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

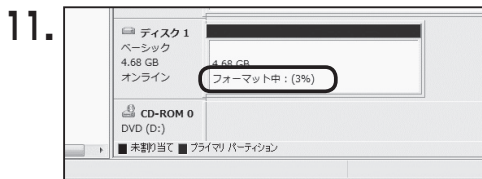
設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

## 領域の確保とフォーマット



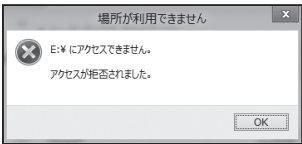
【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウィンドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとする と警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## ハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※製品の中に組み込んだHDDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

※画面はWindows 8.1のものになります。

他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

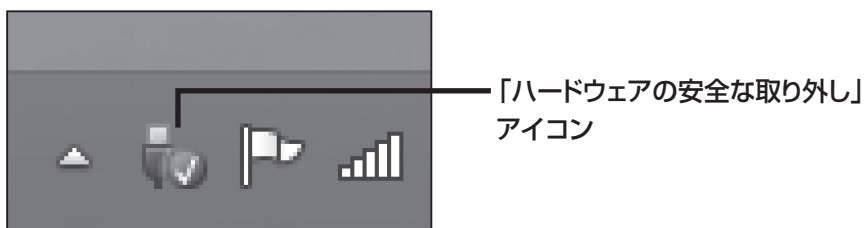
### 1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。

例：ドライブ（F:）を取り外す場合

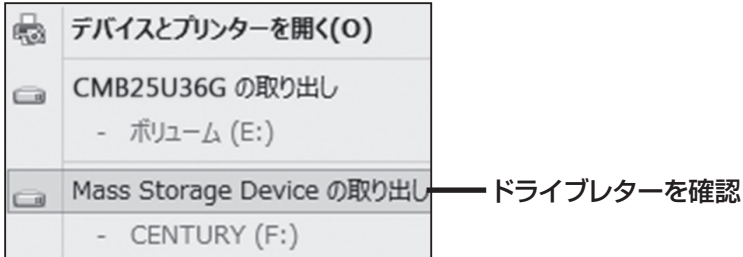
名前	種類
▲ ハード ディスク ドライブ (3)	
ローカル ディスク (C:)	ローカル ディスク
ボリューム (D:)	ローカル ディスク
ボリューム (E:)	ローカル ディスク
▲ リムーバブル記憶域があるデバイス (1)	
CENTURY (F:)	リムーバブル ディスク

————— ドライブレター

### 2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。

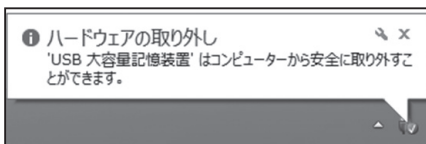


**3. 手順1**で確認したドライブレターのドライブをクリックします。



※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

**4.** 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



## MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで)

本項では、MacOSに新しいHDDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※MacOS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録16【MacOS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

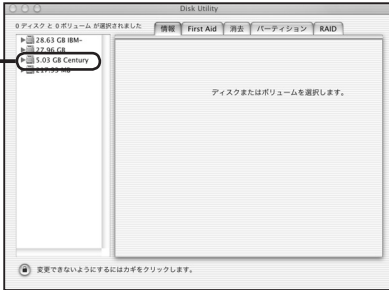


### Macでのフォーマット方法

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-format-faq.html>



1.



容量が一致する新しいHDD

アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。

2.



接続されているディスクの情報が表示されます。

### 3.



上の「パーティション」タブをクリックします。

パーティション設定を変更できます。

■ボ リ ュ ー ム 情 報：ポリリューム情報は「ポリリューム方式」で選択されたポリリューム情報を変更します。

「ポリリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。

■名

前：作成するポリリューム名を変更できます。

変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。

■フ オ ー マ ッ ト

：作成するポリリュームのフォーマットを選択します。

MacOS標準、MacOS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。

通常は MacOS標準かMacOS拡張を選択してください。

■サ

イ

ズ：作成するポリリュームのサイズを変更できます。

■オ

ブ

シ

ョ

ン：MacOS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、MacOS 9で動作するドライバをインストールします。

■分

割：選択されているポリリュームを同じ容量で分割します。

■削

除：選択されているポリリュームを削除します。

■元

に

戻

す：直前の変更を元に戻します。



4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。  
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、  
キャンセルする場合は「キャンセル」を  
クリックします。

5.



フォーマットが完了すると、デスクトップ  
にHDDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンを  
Dockの中のごみ箱にドロップします。

## MacOS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

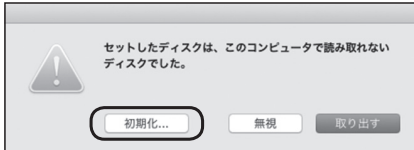
●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



**Macでのフォーマット方法**  
(OS X El Capitan以降 [MacOS 10.11~])

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>

1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウィンドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

※macOS High Sierra(MacOS 10.13)で外部ディスクが表示されない場合は、表示メニューの「全てのデバイスを表示」を選択し、ディスクユーティリティを起動し直してください。

## MacOS 10.11以降でのフォーマット方法(つづき)

3.



① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

※macOS High Sierra(MacOS 10.13)では「MacOS拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

また、APFSでフォーマットを行うと、macOS Sierra(MacOS 10.12)以前のOSでは読み込みできなくなりますのでご注意ください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS (FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。

「MS-DOS (FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。

exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

②「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

## サポートのご案内

### ■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

### ■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

 **04-7142-7533**

(平日 午前10時~午後5時まで)

[FAX]04-7142-7285

[Web]<http://www.century.co.jp>

[Mail][support@century.co.jp](mailto:support@century.co.jp)

~お願い~

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

## 「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番

**CRCM535U31CIS**

を言ってね!

コンピュータは読み方が  
変な用語がいっぱい!

SATA?

えすえー  
ていーえー?

読み方が判らない場合は  
そのままアルファベットを読み上げてね!



パソコンや商品をご用意した上で  
お電話いただくとスムーズにいきます。

## — 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※ This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



## アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。  
でございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記  
URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

<http://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

# 保証書

## 保証規定

- 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。（修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。）
- 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
  - 保証書を提示されない場合。
  - 販売店印、購入年月日等の未捺印・未記入、および字句を書き換えた場合。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
  - 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
  - 特定機種でのみ発生する動作不良等。（相性の問題）
  - 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
  - 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
  - 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
  - オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
- 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時のお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
- 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
- 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
- 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
- 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。  
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。